

2021年1月14日

SOMPOひまわり生命保険株式会社

損害保険ジャパン株式会社



「東京都スポーツ推進企業」の5年連続認定取得

SOMPOひまわり生命保険株式会社（取締役社長：大場 康弘、以下「SOMPOひまわり生命」）と損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、今般「令和2年度東京都スポーツ推進企業※」に認定されました。

※「東京都スポーツ推進企業」

東京都は「スポーツ都市東京」を実現するため、社員のスポーツ活動を推進する取組みや、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定し、企業におけるスポーツ活動を推進するとともに、スポーツに対する社会的気運の醸成を図っています。令和2年度は、317社が認定されました。

1. 認定の理由

SOMPOひまわり生命と損保ジャパンは、SOMPOグループのブランドスローガンである「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、多くの方の健康に寄与できよう、スポーツ振興や社員の健康維持・増進に向けた取組みを行ってきました。このような取組みが評価され、5年連続での認定となりました。

2. SOMPOひまわり生命の取組み

SOMPOひまわり生命は、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」への変革を掲げ、お客さまの健康をサポートするためには、まず社員自身が健康であることが必要という考えのもと「健康経営」に積極的に取り組んでいます。今年度は「新しい日常」のもと、テレワーク勤務で運動量が減ったと悩みを抱えている社員の健康維持のため、在宅環境でも運動ができるオンラインフィットネスプログラムの情報やウェアラブル端末を活用した健康管理方法の発信を行いました。

【主な取組み】

- ・全社員にウェアラブル端末を配布し、社内ウォーキングキャンペーンを実施
- ・健康サービスブランド「リンククロス」における健康アプリなどのサービス展開
- ・SOMPOボールゲームフェスタへの参加
- ・障がい者カヌー・パラサイクリングへの協賛、パラスポーツ体験イベントの企画
- ・RIZAPウェルネスプログラム（コロナ禍でのオンラインエクササイズ研修） など

3. 損保ジャパンの取組み

損保ジャパンは、スポーツを通じて幅広い世代に夢と希望を与えたいという思いから、全国各地の子どもたちを対象としたスポーツイベントの支援や、世界で活躍する団体・個人アスリートとのスポンサー契約を締結するなど、積極的にスポーツ振興活動に取り組んでいます。

今年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、日々の活力となりお子さまからお年寄りまで皆がご自宅で楽しめる時間を提供したい、という思いから損保ジャパンが支援する「SOMPOダンスプロジェクト」や「ホッケー」を通じたコンテンツや企画をオンライン上で発信しました。その他にも「新しい日常」により社内コミュニケーションが減るなかで、スポーツを通じて全国の社員が交流できるオンラインイベントも実施しました。

【主な取組み】

- ・日本ホッケー協会とのトップパートナー契約
- ・SOMPOボールゲームフェスタの冠協賛
- ・フィギュアスケート島田高志郎選手とのスポンサー契約
- ・SOMPOダンスプロジェクトの実施
- ・Facebook を用いた社内外へのクラブ活動・各種イベントの活動記録の情報発信
- ・公式 Instagram 上で「足が速くなるダンス」の公開
- ・「ロッチ中岡の高校ホッケー全力応援！ Supported by 損保ジャパン」のライブ番組の配信
- ・ホッケーの応援を目的とした社内オンラインイベント など

以上